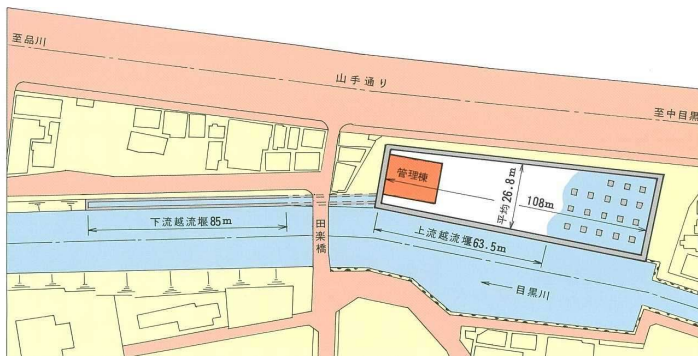


## 船入場調節池（目黒川）

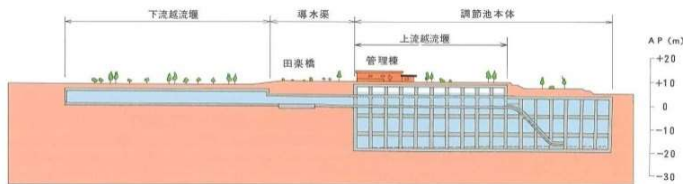
### 施設概要

船入場調節池は、目黒川中・下流部の治水安全度の早期向上を目的として、昭和 60 年度から平成 2 年度にかけて整備した、地下箱式の調節池です。

目黒川の上流部は、昭和 56 年度の水害により河川激甚災害特別緊急事業に採択され、昭和 60 年度に護岸整備が完了しましたが、密集市街地である下流部では整備に時間を要していました。このため、早期の治水効果発揮を目的として、昔の船入場跡地を利用して、船入場調節池を整備しました。当施設は、都内で最初に整備された地下箱式調節池となっています。



平面図



断面図



調節池内部



田楽橋下流取水施設



田楽橋上流取水施設

### 施設諸元

位置	目黒区中目黒一丁目
完成年度	平成 2 年度
施設形式	地下箱式
敷地面積(m <sup>2</sup> )	2,900m <sup>2</sup>
貯留量(m <sup>3</sup> )	55,000m <sup>3</sup>
越流堤延長(m)	148.5m (上流 63.5m、下流 85m)

## 位置図



調節池位置のQRコード

